

大洗町原子力防災訓練 参加者アンケート結果

大洗町生活環境課

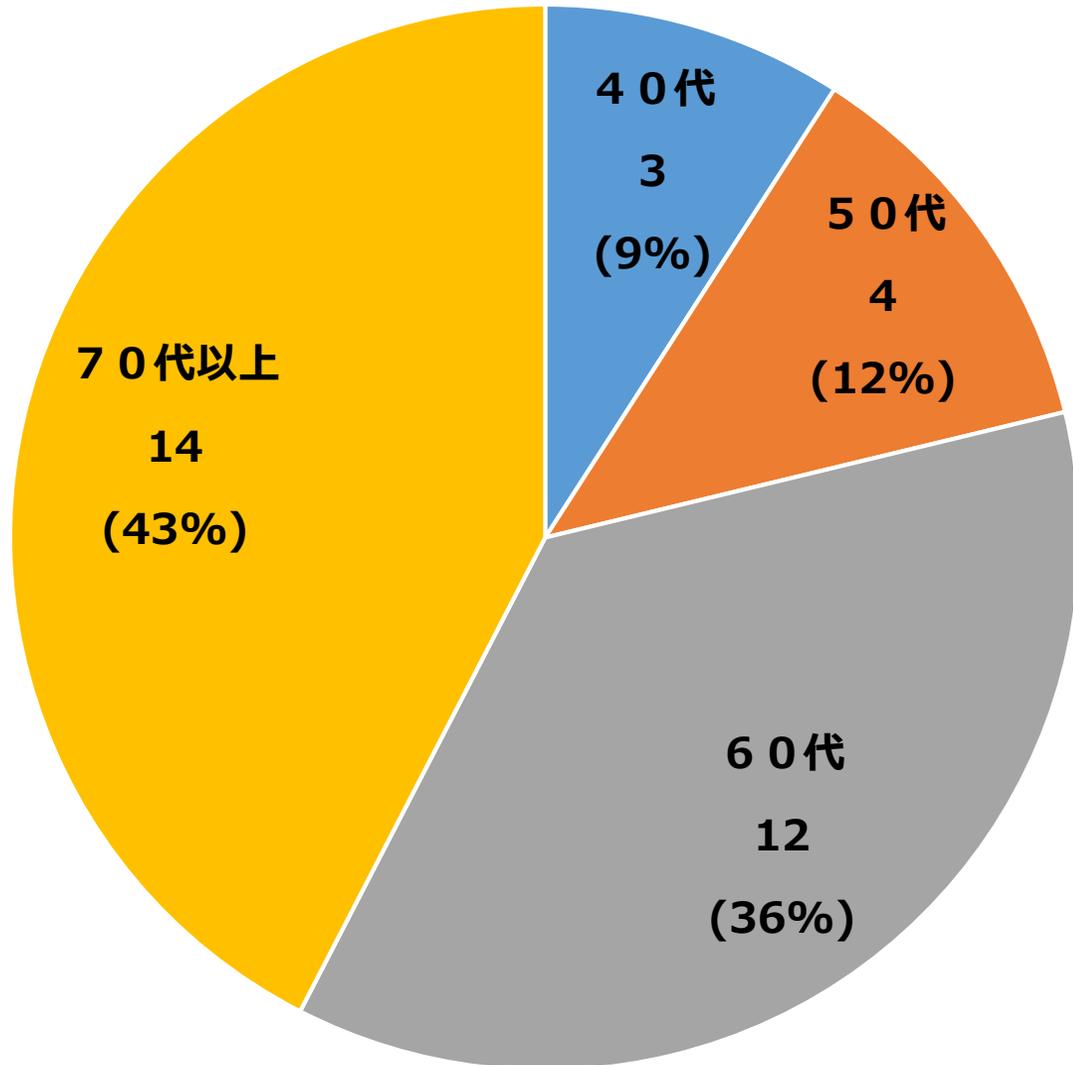
大洗町原子力防災訓練参加者アンケート

令和7年度大洗町原子力防災訓練に参加された明神町地区の方、町内在住の防災士の方を対象に実施。参加者・回答者の内訳は、下記のとおり。

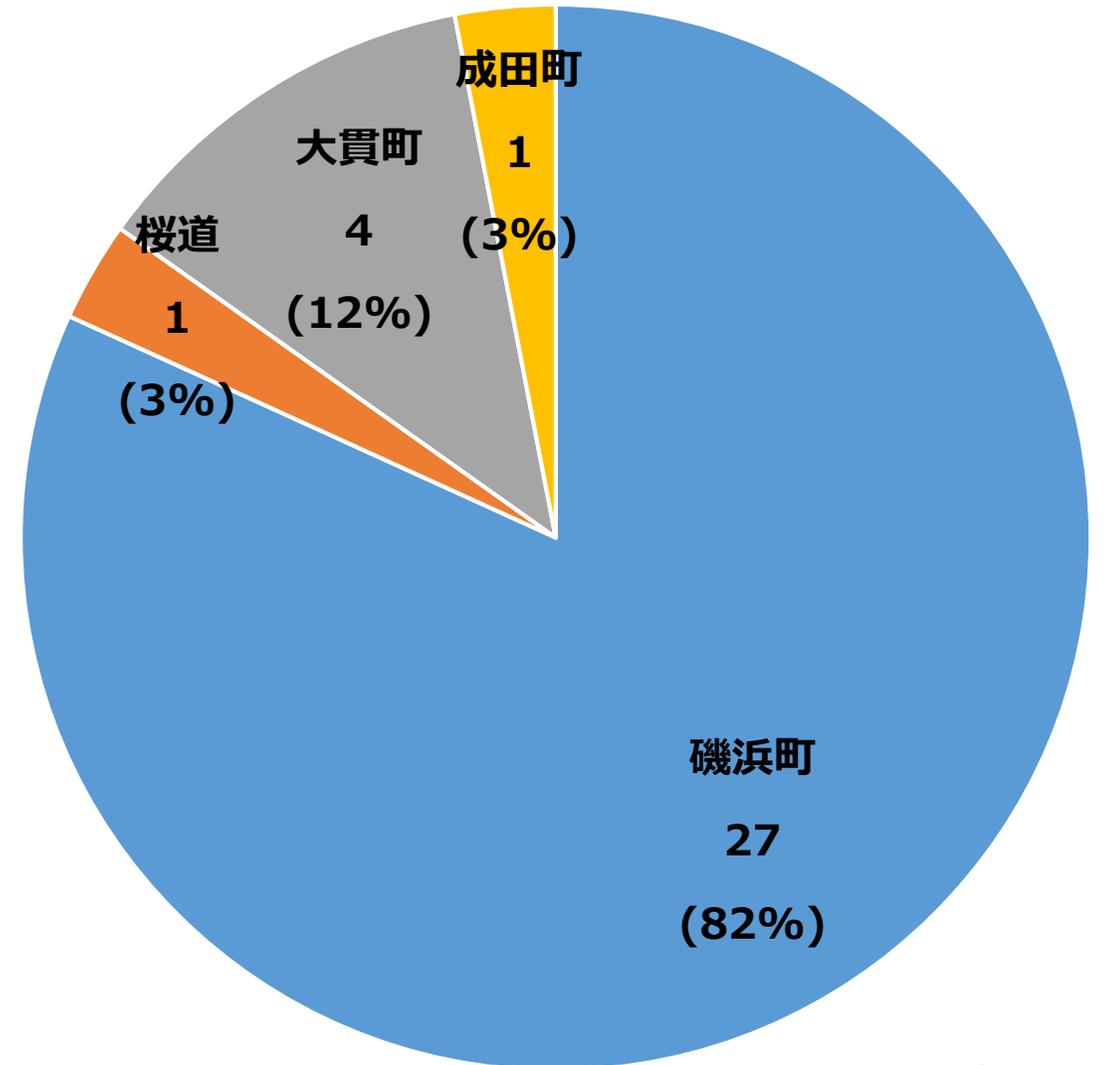
- 1 明神町地区参加者 23名（アンケート回答数23／23）**
- 2 防災士参加者 11名（アンケート回答数10／11）**

大洗町原子力防災訓練参加者アンケート

問1 ご年齢を教えてください。

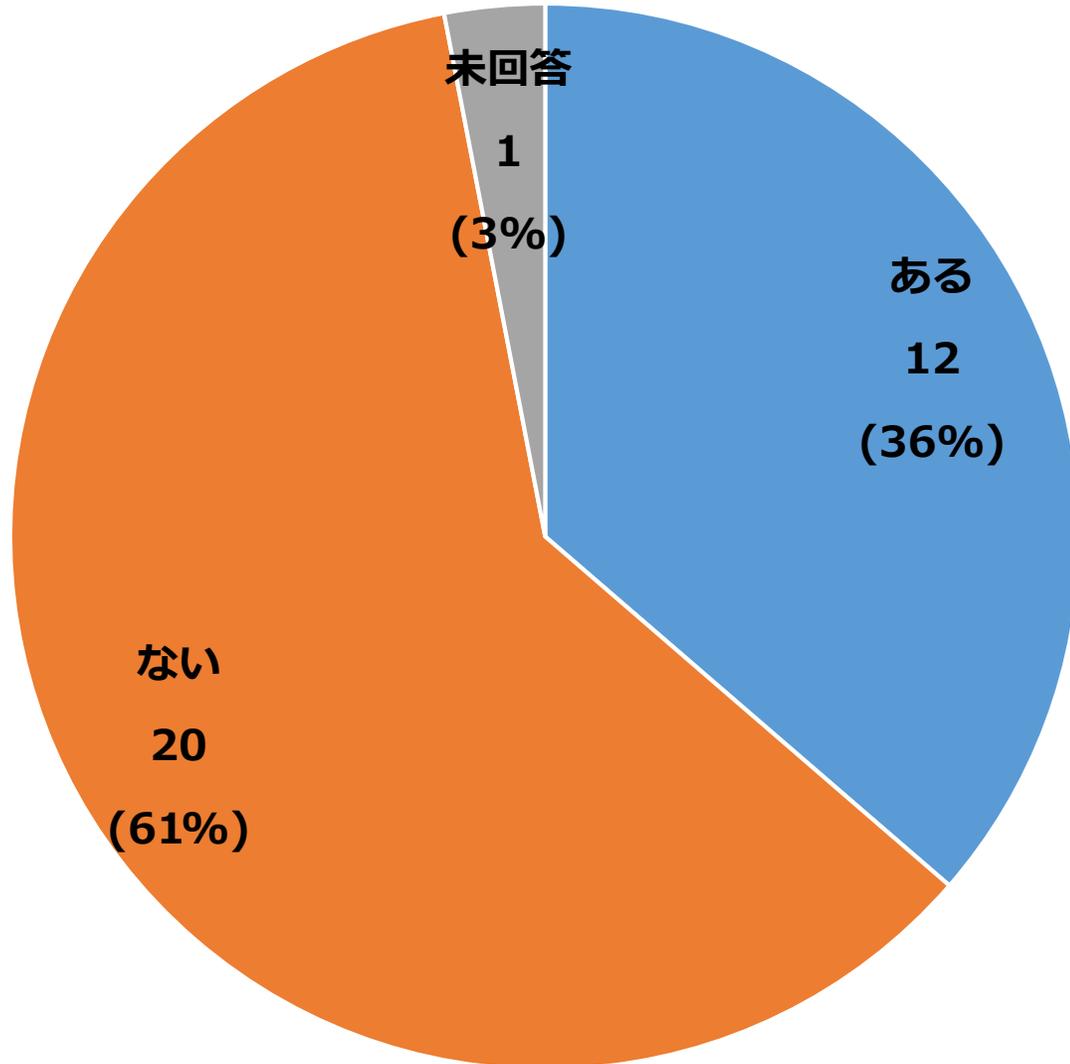


問2 お住いの地域を教えてください。

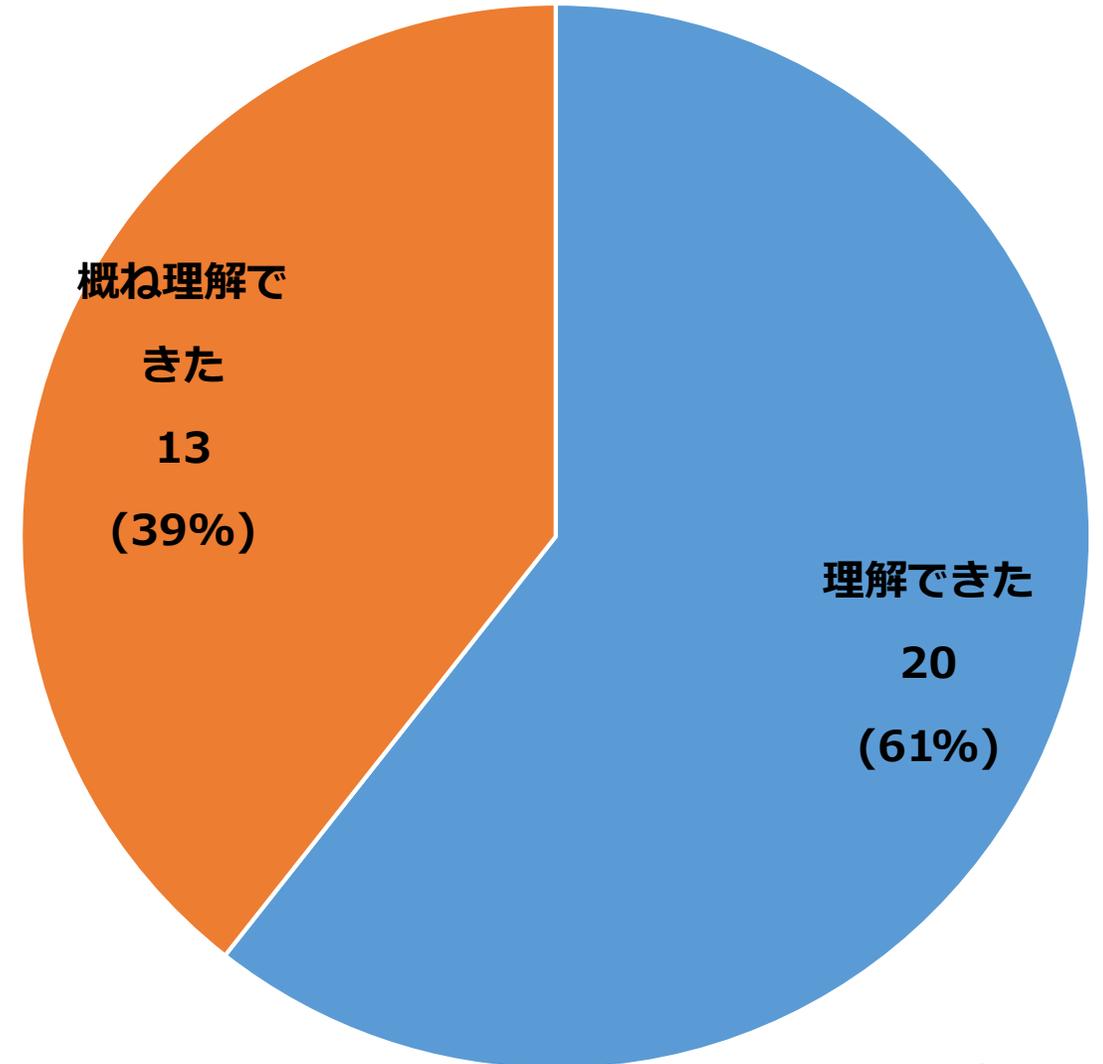


大洗町原子力防災訓練参加者アンケート

問3 以前に、町が実施する訓練に参加したことはありますか。

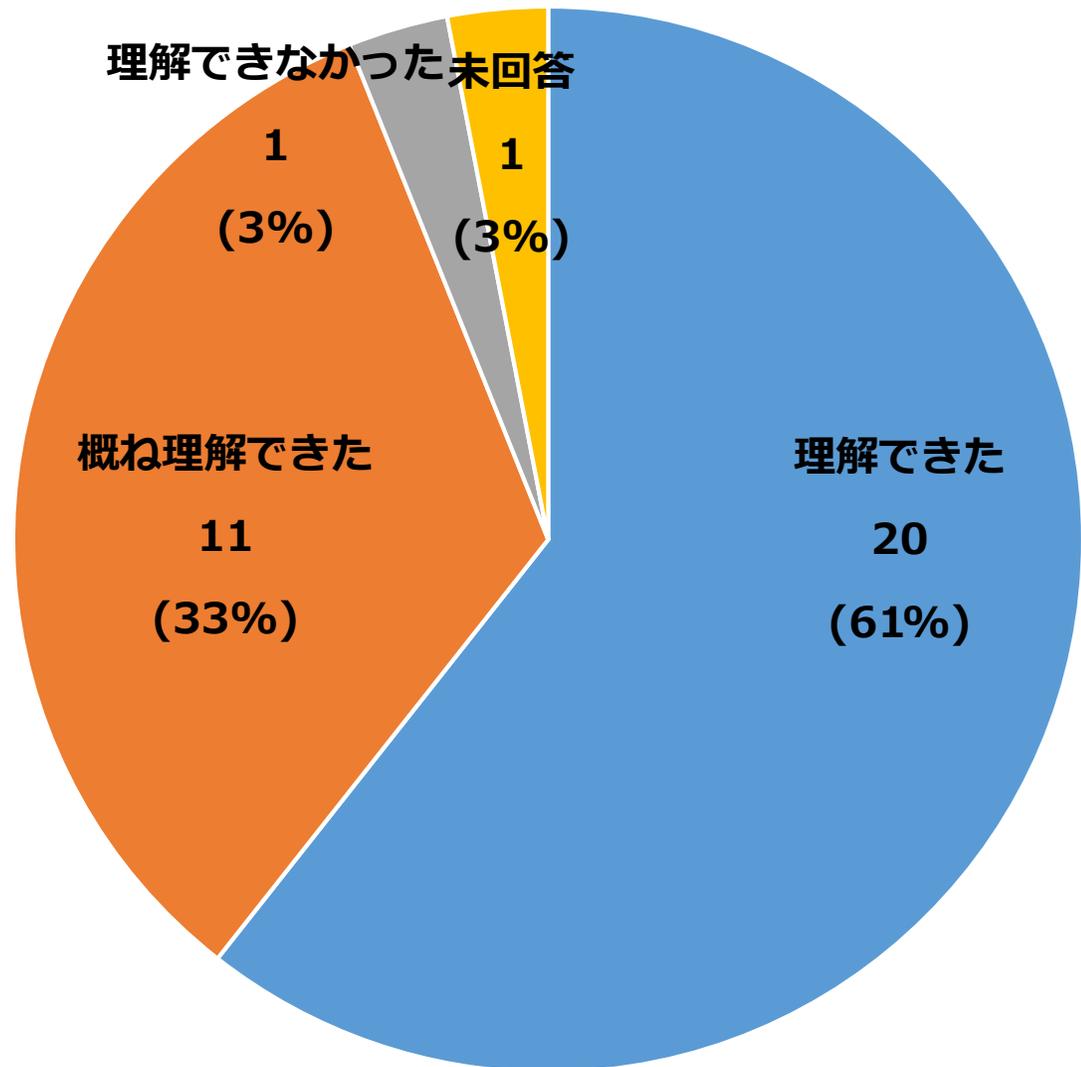


問4 原子力災害が発生した際の対応について、理解できましたか。

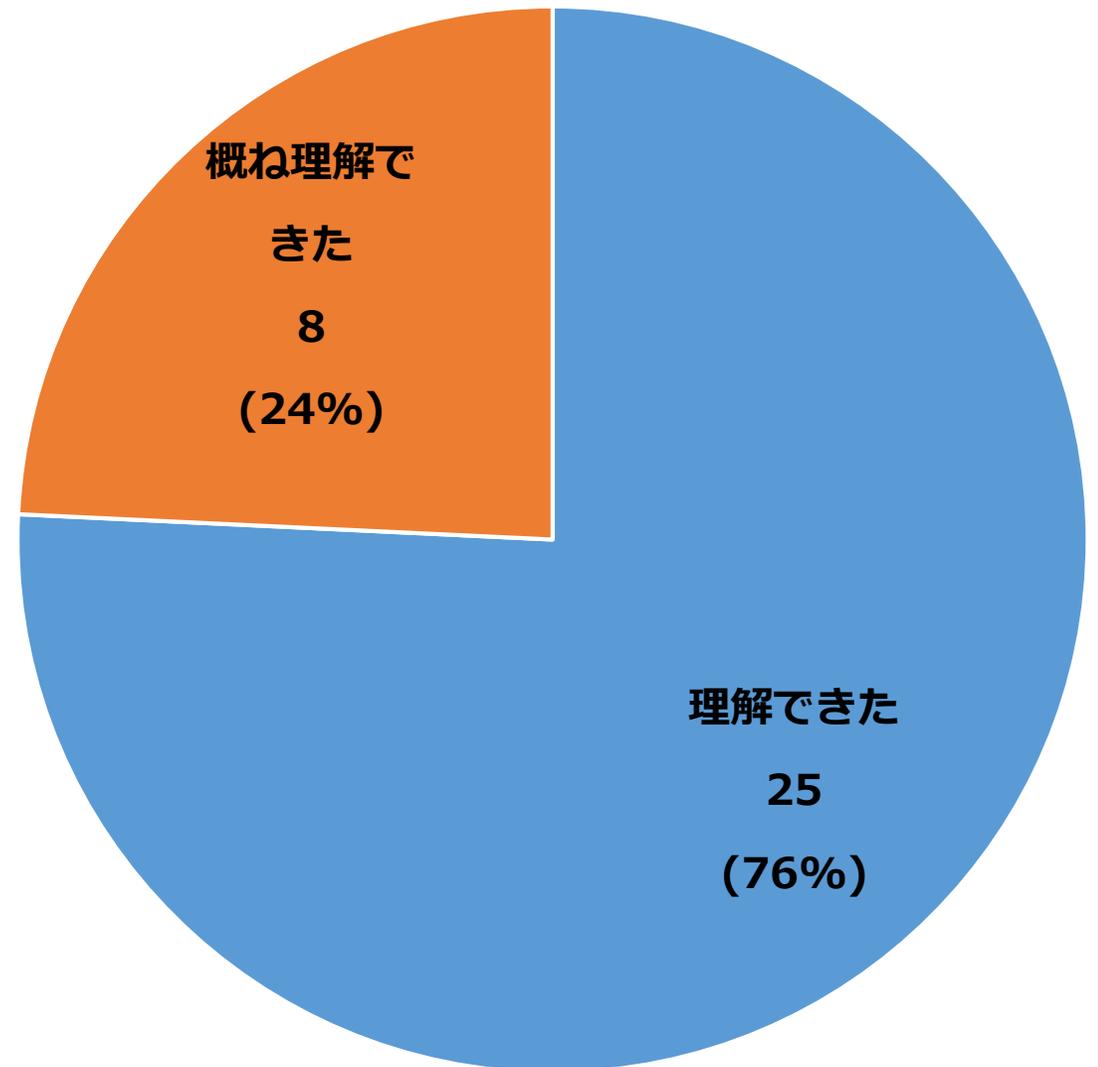


大洗町原子力防災訓練参加者アンケート

問5 防災無線の放送内容は理解できましたか。

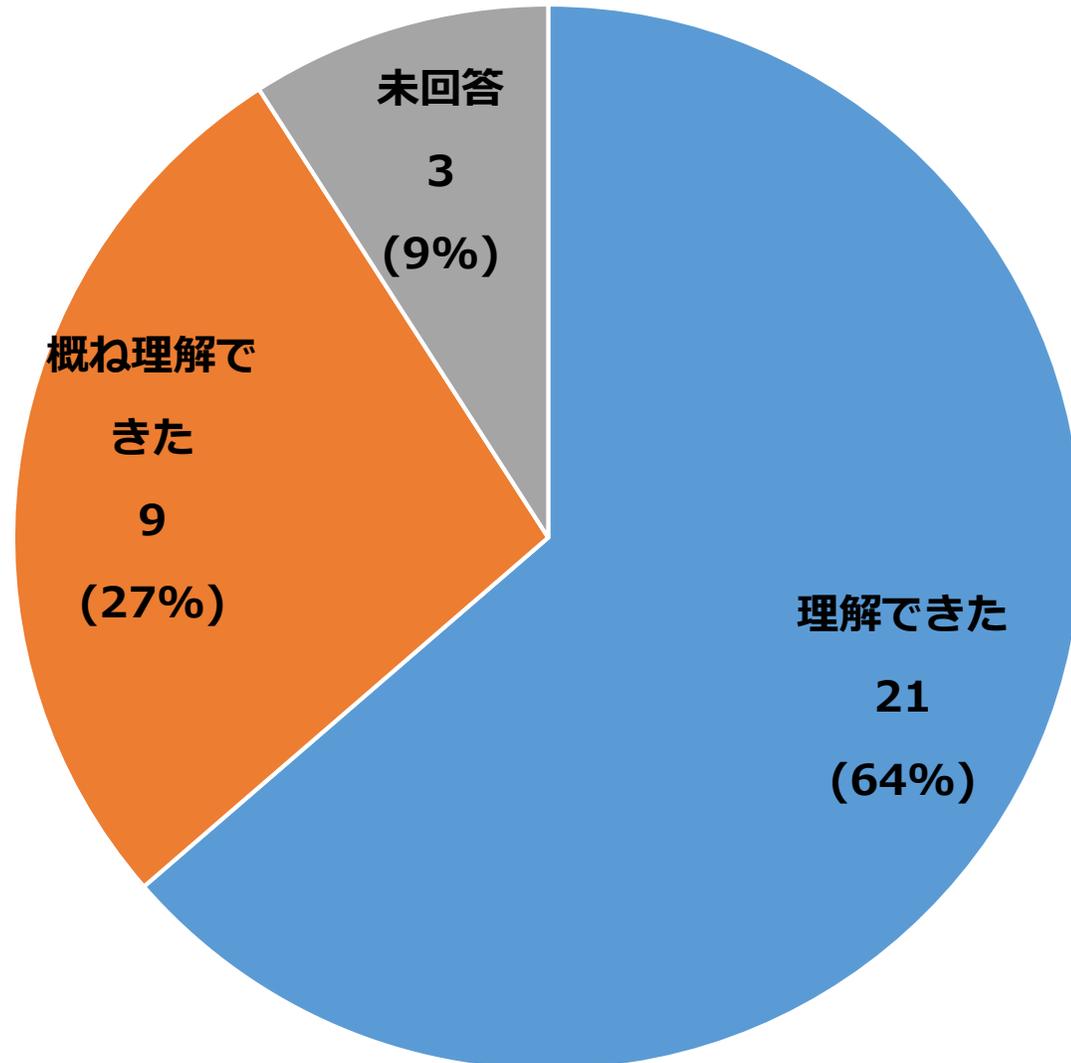


問6 屋内退避について理解できましたか。

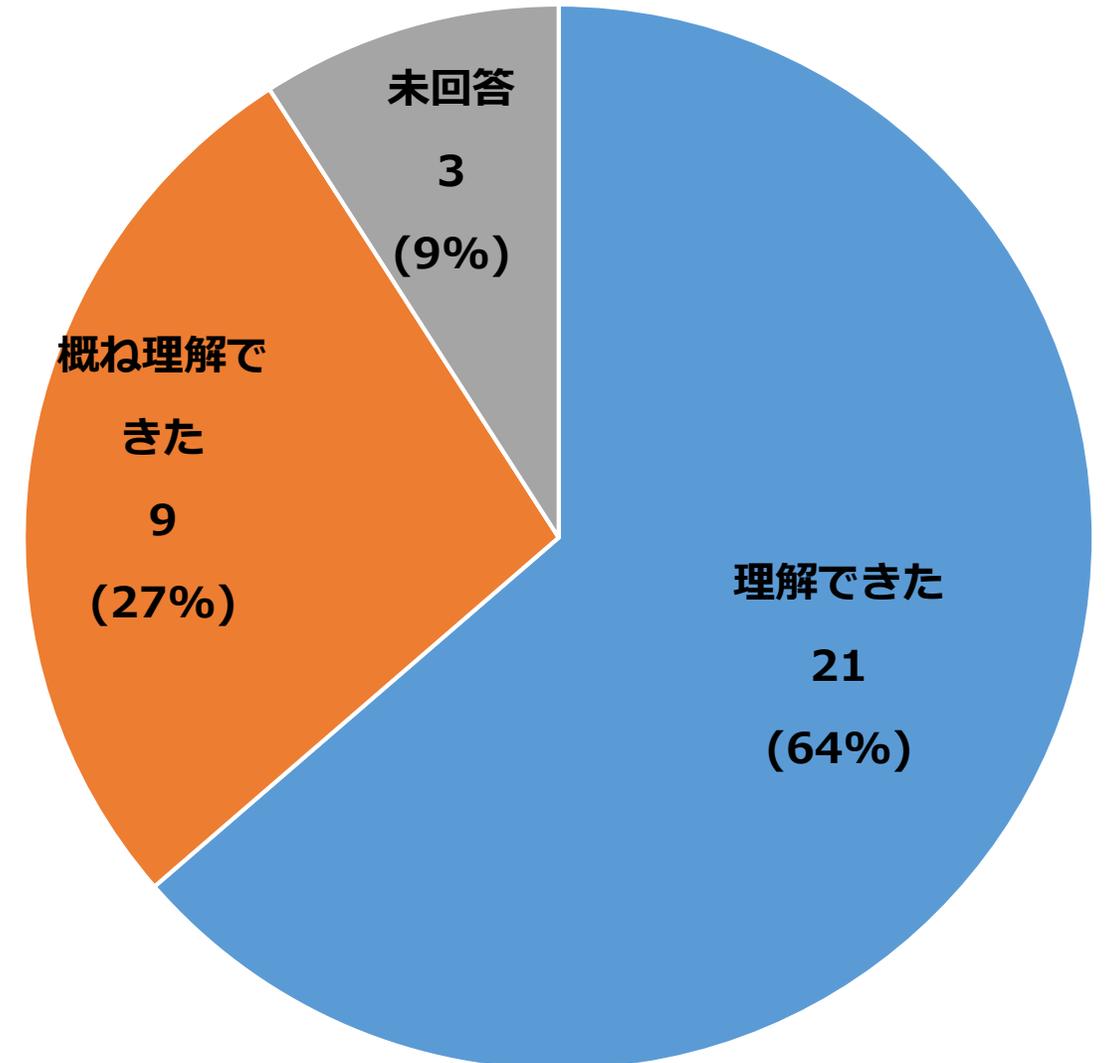


大洗町原子力防災訓練参加者アンケート

問7 避難退域時検査について理解できましたか。



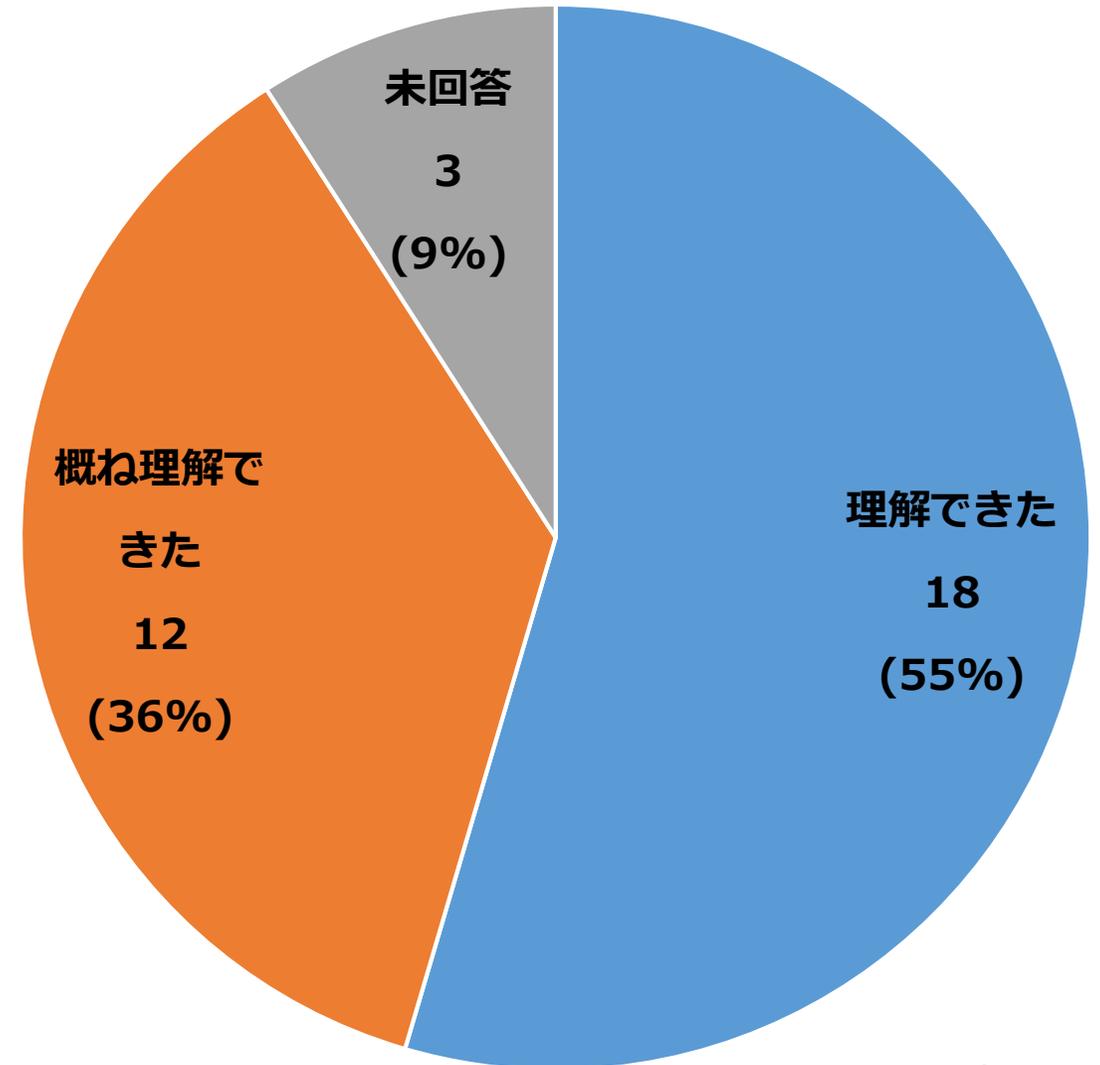
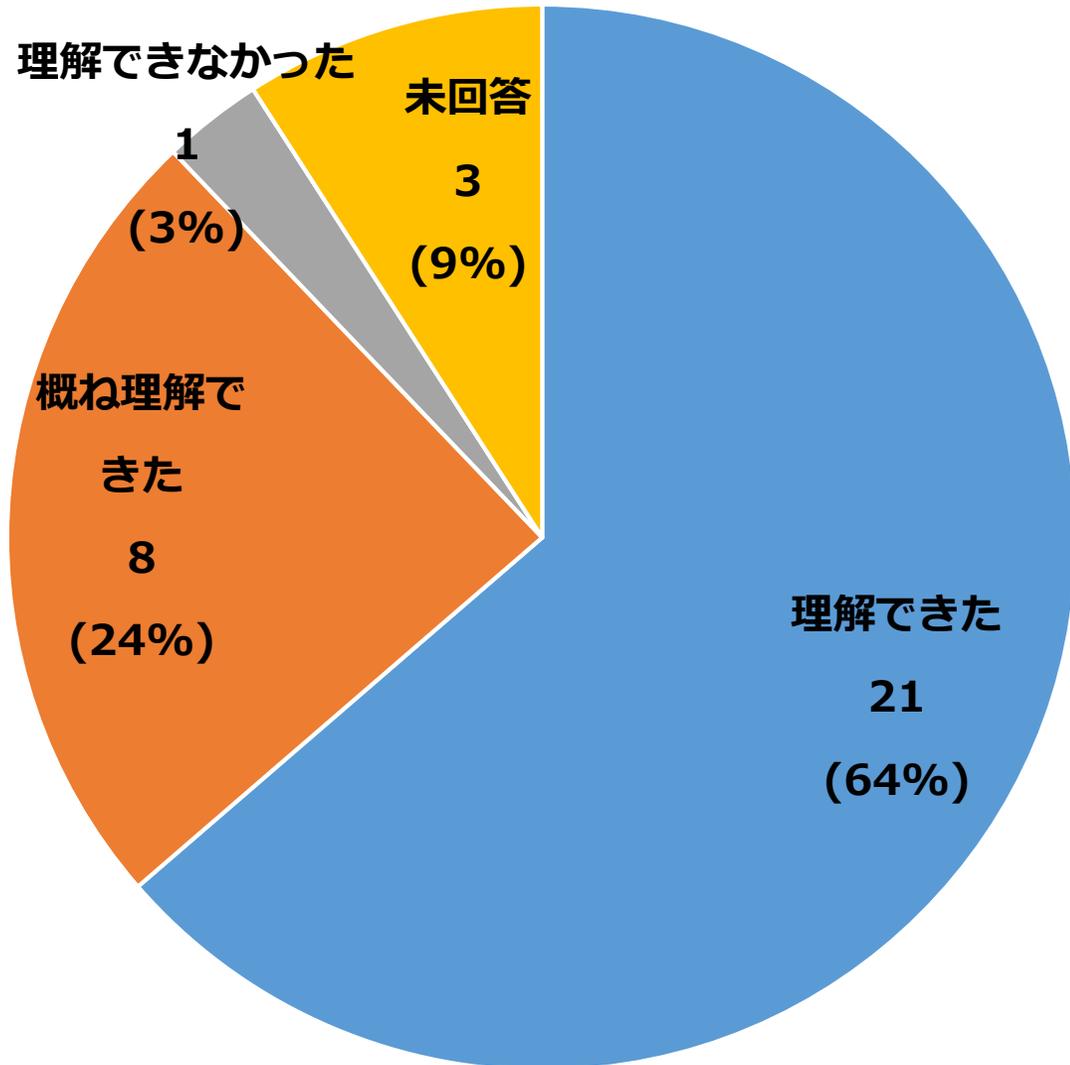
問8 一時移転(避難)の流れについて理解できましたか。



大洗町原子力防災訓練参加者アンケート

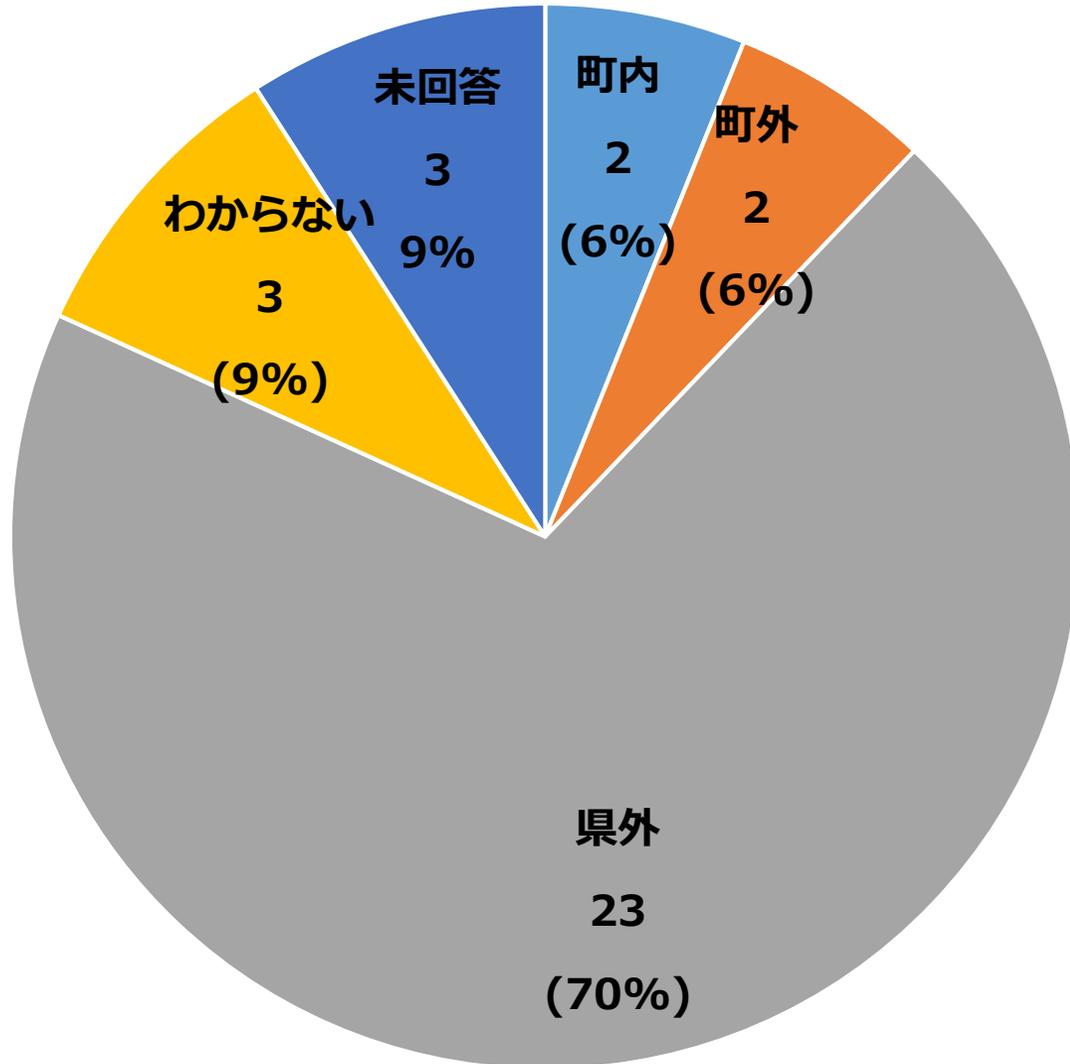
問9 安定ヨウ素剤の説明について理解できましたか。

問10 原子力防災講話の内容は理解できましたか。

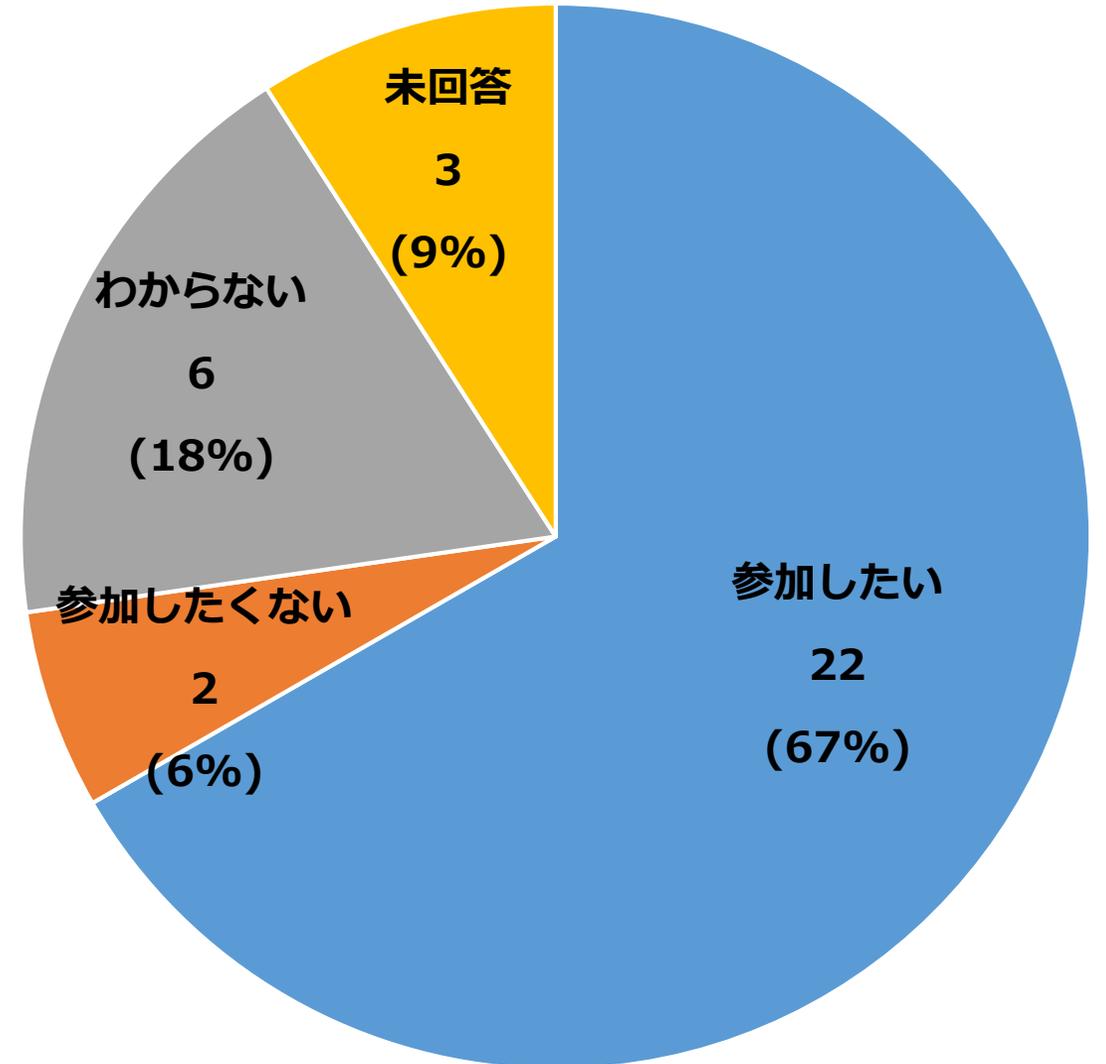


大洗町原子力防災訓練参加者アンケート

問11 東海第二原子力発電所で災害が起きた際の避難先をご存じですか。



問12 町が実施する訓練に今後も参加したいと思えますか。



問13 訓練に参加して何かお気づきの点等がありましたらご記入ください。(自由回答)

- ・ はじめての体験なので、色々と分かってよかった。
- ・ 最初の放送が聞きづらかった。
- ・ 避難退域時検査には時間がとてもかかりそうなので対策が必要だと思いました。
- ・ 屋内退避など、訓練に慣れていないと実際、災害が起こった場合、難しいなと思いました。
- ・ 大洗町「訓練です」の放送途中にも「訓練です」を入れて、最後に「訓練です」と伝える。放送の中で3回「訓練です」と伝える方が明確です。
- ・ 本日はお世話になりました。準備など大変だったと思います。ありがとうございました。
- ・ 退域時検査会場での作業が効率が良くない。改善が必要と思われる。
- ・ 原子力について恐れているだけでした。屋内退避の効果が6割と状況判断の必要性を学べてよかった。
- ・ 事故の起こらないことを願いつつ。
- ・ 各地区ごとに実施し、体験することが必要と思います。
- ・ 避難先への輸送方法も検討してほしい。
- ・ 避難の必要性、重要性。

問13 訓練に参加して何かお気づきの点等がありましたらご記入ください。(自由回答)

- ・万が一でも災害は起こしてはならない！
- ・被ばく検査は更に効率化が必要だと思います。実際に災害が起きた場合に混乱が予想されます。
- ・アンケートはタブレットで行うと、集計がより容易になると思います。
- ・検査について1人ひとりやっているとすごく時間がかかると思います。もっと簡単にできる方法が必要かと思います。
- ・訓練なのか？イベントなのか？訓練ならば実態に即して、真剣に行いましょう。スタッフの笑い声が気になりました。

問13 訓練に参加して何かお気づきの点等がありましたらご記入ください。(自由回答)

- ・ペットはどうするのですか。
⇒ペットについては、飼い主と一緒に避難することが原則ですが、避難所においては屋外や別室で飼育いただくことが望ましいです。ペットとの避難の在り方につきましては、今後も検討していきます。
- ・親と世帯分離している場合、避難所での入所登録は同世帯として登録して問題ないか、不明でした。
(町で登録されているデータと相違して問題ないか)
⇒避難所での情報登録は、避難所における避難者確認のため、居住スペースの管理等に使用するため、必ずしも町の住民基本台帳登録上の世帯情報を求めるものではありません。
- ・常会に入っていない家庭が多くなっています。その方々には、訓練についても連絡しておりません。
その方々への対応について、町の対応は？
⇒常会の加入率の低下については、町も問題意識を持っております。今回は、明神町地区の町内会長様にお声掛けをさせていただきましたが、今後の訓練における参加者の募集の方法については、より多くの方に周知できるよう努めてまいります。
- ・GM管によるサーベイのみで、実際の事故の時はα系のサーベイをやるのはどうか。
⇒α線は届く距離がとても短いため、原子力施設の事故時の避難退域時検査では、主にβ線・γ線を測るサーベイメータを使用しています。